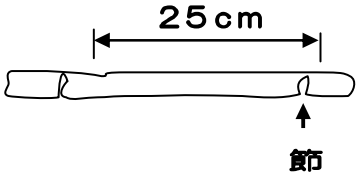
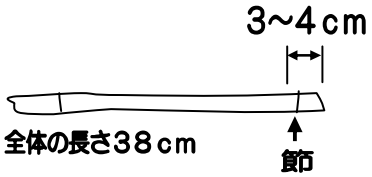
水鉄砲

① 外筒の竹をのこぎりで切る。
太い竹の先端の細い方の節の上できり，そこから長さ２５ｃｍのところで切る。

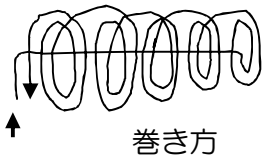


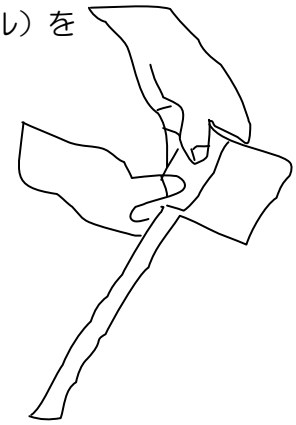
② 節に穴を開ける
外筒の節の中央に少し小さめの穴（２mm程度）をきりで開ける。
完成した後，飛び具合を見ながら穴を広げる。

③ シャフトの竹を切る。
細い竹の節の上３～４ｃｍで切り，全体の長さを３８ｃｍ程度に切る

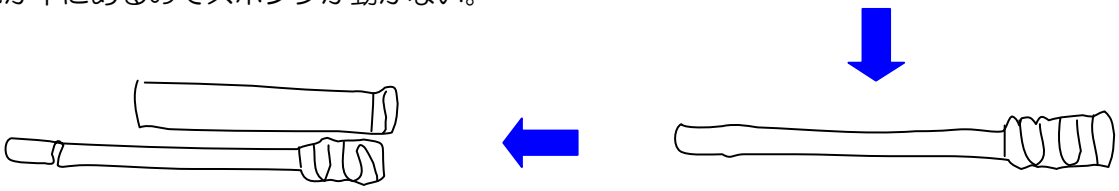


④ シャフトを作る。
シャフトの節を包むように密度の高いスポンジ（細く切ったタオル）を巻き付けていく。
巻き付けたスポンジ（タオル）の上から，たこ糸で巻き方のように，一筆書きのように巻き付けて元に戻ったところで結ぶ。

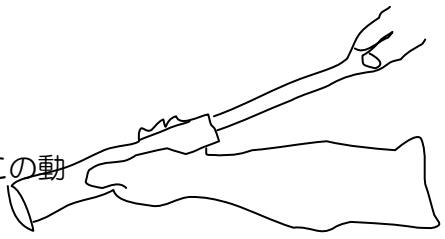




完成
節が中にあるのでスポンジが動かない。



⑤ 遊び方
外筒にシャフトを置くまで差し込む。
バケツなどの深い容器に水を張り，その中に水鉄砲の先を半分くらい沈める。
そのままシャフトを静かに引き，中に水を吸い込ませる。スポンジ（タオル）に水を含み，なじむまでこの動作を何度か繰り返すと水をよく吸い込むようになる。
水から取り出して右図のようにシャフトを押し込むようにすると水が飛び出す。



※ 水の出方を見て，節に開けた穴が小さい場合には広げる。
あまり広げすぎると遠くへ飛ばなくなるので注意する。
※ 竹の太さには，細いもの・太いものとバラツキがあります。
スポンジだけでは処理できない場合は，タオルを巻き付けてください。